

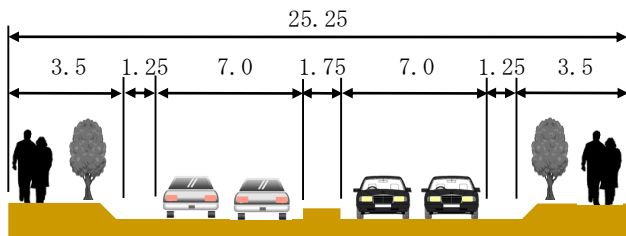
## 国道6号大和田拡幅

国道6号大和田拡幅は、日立市の整備優先道路に位置付けられており、日立市の南北軸を形成する重要な幹線道路です。茨城県と日立市が整備を進め、平成24年度に完成した山側道路のみか町6丁目交差点から常磐自動車道日立南太田IC間の延長3.3kmについて現道拡幅事業として平成18年から4車線で整備を進めています。

渋滞緩和による利便性、安全性の向上はもとより、茨城港日立港区や周辺の工場と常磐自動車道日立南太田ICのアクセス性を向上させ、取扱貨物量が年々増加傾向にある茨城港日立港区の港湾機能の拡充や地域産業の成長が期待されることから早期完成が求められています。

### 【標準横断面図(土工部)】

単位：m



都市計画決定	昭和60年1月17日
延長	3.3 km
幅員	25.25m (4車線)
区分	第3種第1級
設計速度	80 km/h



【石名坂町付近】

## 国道6号日立バイパスⅡ期

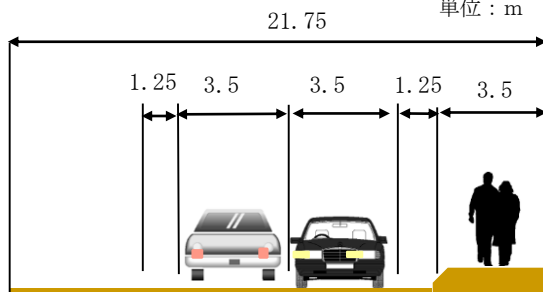
国道6号日立バイパスは、日立市の整備優先道路に位置付けられており、日立市の南北軸を形成する重要な幹線道路です。田尻町から旭町間の延長4.7kmが暫定2車線で供用しています。

旭町から河原子町間の延長5.7km(変更前)については、平成19年から市民参画(パブリック・インボルブメント)による都市計画の検討結果を踏まえ、平成24年に一部ルートを変更する都市計画変更を行い、旭町から国分町間の延長3.0kmについて日立バイパスⅡ期事業として平成24年から暫定2車線で整備を進めています。

市街地の渋滞緩和による利便性、安全性の向上はもとより、市内に立地する工場間を連絡することによりサプライチェーンが強化され、企業の国際競争力が向上し、地域産業の発展が期待されます。

### 【標準横断面図(土工部)】

単位：m



都市計画決定	平成24年1月16日
延長	3.0 km
幅員	一般部：21.75m (4車線) 橋梁部：20.75m (4車線) ※整備は暫定2車線
区分	第3種第1級
設計速度	80 km/h



【旭町付近(日立バイパスⅠ期)】

# ネットワークを形成する主要な幹線道路(国道・県道)

## 国道245号①久慈大橋②日立港区北拡幅

国道245号は、日立市海側の南北軸を形成する主要な幹線道路です。

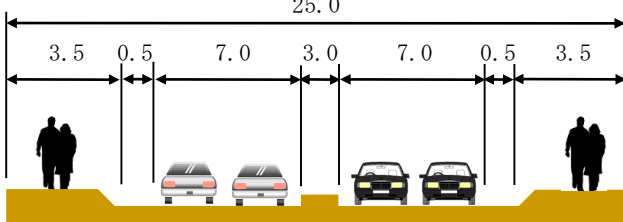
①久慈大橋は、東海村豊岡から日立市留町間の延長1.0kmについて令和元年から4車線で整備を進めています。

②日立港区北拡幅は、久慈町から水木町間の延長1.9kmについて平成27年から4車線で整備を進めています。

渋滞緩和による利便性、安全性の向上はもとより、物流機能や緊急輸送道路の強化が期待されます。

都市計画決定	平成26年4月21日
延長	①1.0km②1.9km
幅員	25m(4車線)
区分	第4種第1級
設計速度	60km/h

【標準横断面図(土工部)】 単位：m



【水木町付近】

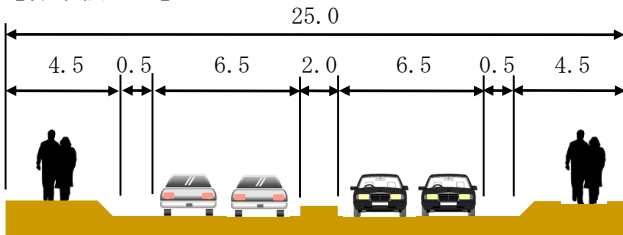
## 都市計画道路 鮎川停車場線(主要地方道 日立常陸太田線)

鮎川停車場線は、日立市の整備優先道路に位置付けられており、日立市の南北軸を形成する主要な幹線道路です。国道6号諏訪五差路交差点から日立バイパスⅡ期間の延長0.85kmについて平成14年から4車線で整備を進めています。

市街地の渋滞緩和による利便性、安全性の向上はもとより、地域経済の好循環が期待されることから早期完成が求められています。

都市計画決定	平成24年1月16日
延長	0.85km
幅員	25m(4車線)
区分	第4種第1級
設計速度	60km/h

【標準横断面図】 単位：m



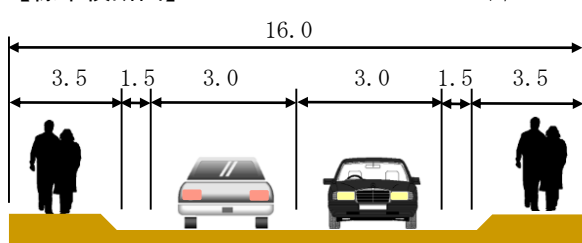
【国分町付近】

## 都市計画道路 十王北通り線(主要地方道 十王里美線)

十王北通り線は、日立市北部の東西軸を形成する主要な幹線道路です。十王町友部から十王町伊師本郷間の延長1.2kmについて平成18年から2車線で整備を進めています。JR常磐線により東西に分断された旧十王町の市街地を結ぶとともに、沿岸部と内陸部を結び災害時の避難道路として期待されることから早期完成が求められています。

都市計画決定	平成18年10月30日
延長	1.2km
幅員	16m(2車線)
区分	第4種第2級
設計速度	60km/h

【標準横断面図】 単位：m



【十王町友部付近】

# ネットワークを形成する主要な幹線道路(国道・県道)

## 主要地方道日立いわき線 (砂沢バイパス)

主要地方道日立いわき線は、日立市から福島県いわき市に至る県北地域山間部の幹線道路であり、県北地域においては、国道6号に次ぐ重要な南北幹線道路です。

現道は、幅員が狭く交通危険箇所も多く、また、大きく迂回していることから、安全で円滑な交通を確保するとともに、地域間の移動時間短縮を図るため、バイパスの整備を進めています。

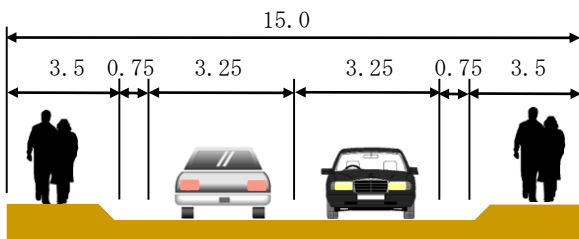
都市計画決定	—
延長	2.6 km
幅員	15m (2車線)
区分	第3種第2級
設計速度	50km/h



【砂沢町付近】

【標準横断図】

単位：m



## 山側道路 (石名坂多賀線)

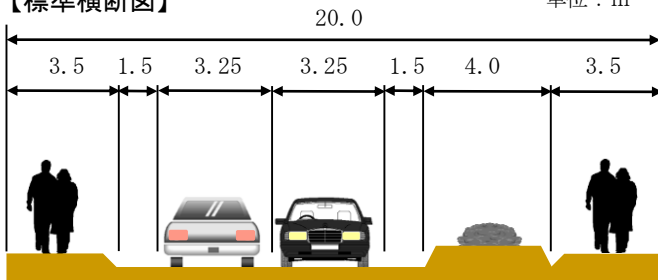
山側道路は平成24年度に供用開始し、国道6号と並行する形で山側に分散する団地間などを連絡し、国道6号の渋滞緩和に寄与するとともに、林野火災などの災害時における防災空間や緊急避難道路としても大きな役割を果たしています。

また、国道6号日立バイパスや鮎川停車場線などとの一連の整備により、新たな南北方向の道路ネットワークが形成されます。

都市計画決定	平成6年1月27日
延長	6.1 km
幅員	20m (2車線)
区分	第4種第1級
設計速度	50km/h

【標準横断図】

単位：m



【大久保町付近】

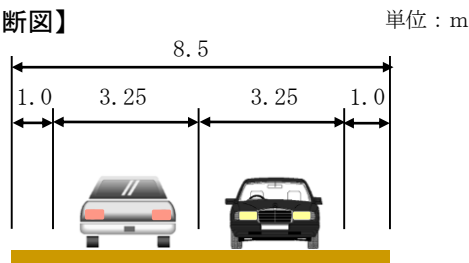
# ネットワークを形成する主要な幹線道路(市道)

## (仮称)真弓トンネル(日立市道6750号線・常陸太田市道0139号線)

(仮称)真弓トンネルは、日立市と常陸太田市の両市の事業として整備を進めています。日立市多賀地区と常陸太田市中心部を連絡し東西軸を形成する主要な幹線道路です。日立市金沢町から常陸太田市幡町間の延長5.6kmについて平成30年から2車線で整備を進めています。利便性、安全性の向上はもとより、災害時の避難道路として期待されます。

都市計画決定	—
延長	5.6km
幅員	8.5m (2車線)
区分	第4種第2級
設計速度	60km/h

【標準横断面図】



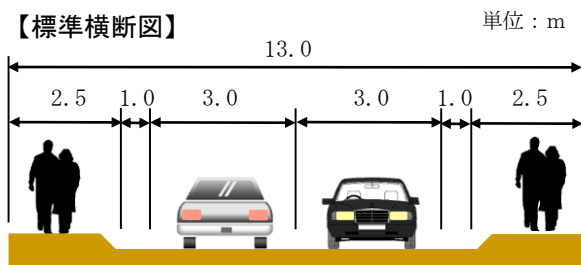
【イメージ図】

## 鮎川・城南道路(市道3974号線)

鮎川・城南道路は、日立市山側の南北軸を形成する(通称)山の手ルートの一部となる主要な幹線道路です。西成沢町から城南町間の延長1.8kmについて令和元年から2車線で整備を進めています。並走している国道6号の渋滞緩和を図り、利便性、安全性の向上はもとより、山側住宅団地の活性化、災害時の避難道路として期待されます。

都市計画決定	—
延長	1.8km
幅員	13m (2車線)
区分	第4種第2級
設計速度	40km/h

【標準横断面図】



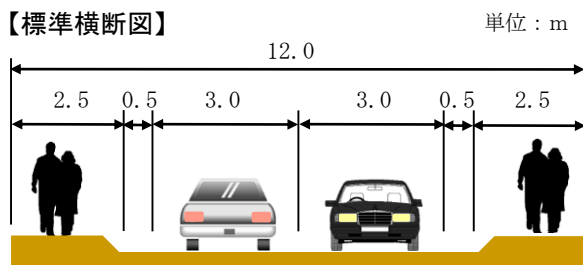
【イメージ図】

## 都市計画道路 中所沢川尻線(市道640号線)

中所沢川尻線は、日立市北部の南北軸を形成する主要な幹線道路です。小木津町から折笠町間の延長1.7kmについて平成13年から2車線で整備を進めています。豊浦地区や十王地区と市中心部を連絡することにより、国道6号や主要地方道日立いわき線の渋滞緩和を図り、利便性、安全性の向上はもとより、災害時の避難道路として期待されます。

都市計画決定	平成20年6月23日
延長	1.7km
幅員	12m (2車線)
区分	第4種第2級
設計速度	40km/h

【標準横断面図】



【小木津町付近】